

日時：2024年12月6日（金）受付12:00-  
会場：文部科学省研究交流センター

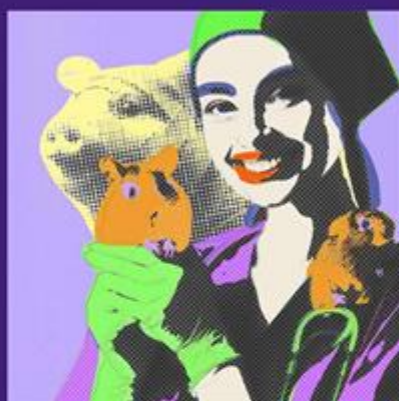
会員：無料  
非会員：1000円

<https://talas.jp/>  
参加登録は  
こちら



# 動物実験を取り巻く資格制度の 現状と今後の展望

筑波実験動物研究会 第64回講演会



13:10-13:50

## 『愛玩動物看護師の資格制度 ～国家試験を中心に～』

一般財団法人 動物看護師統一認定機構  
鈴木 一男 先生

13:50-14:30

## 『実験動物医学専門医の役割』

アステラス製薬株式会社  
長沼 佑季 先生

14:30-15:00

## 『欧米（特に米国と英国）の実験動物技術者資格 及び関連資格について』

（株）グロービック（元 岡山理科大学）  
大和田 一雄 先生

15:40-16:30

教育講演＜動物倫理・福祉シリーズ 受講証発行対象講演＞

## 『日動協の教育認定事業について』

日本獣医生命科学大学  
藤平 篤志 先生

情報交換会 Beer & Cafe Engi 17:30-19:30 参加費 5000円

<https://beercafe-engi.studio.site/> 吾妻1丁目10-1 つくばセンタービル 1階

office@talas.jp



Tsukuba Association for Laboratory Animal Science



## 講演会参加者へのお願い

- 講演内容の録音、写真撮影、ビデオ撮影は固くお断り申し上げます
- 喫煙スペースは敷地内に1ヶ所です  
喫煙される方は、必ず所定のスペースをご使用ください
- 本会場は、駐車場を含めて17:00に完全撤収致します  
車でお越しの方は、講演会終了後に必ず車の移動をお願い致します

筑波実験動物研究会 事務局

## 筑波実験動物研究会 法人会員

アステラス製薬株式会社	株式会社アニマルケア
EPトレーディング株式会社	エーザイ株式会社
九動株式会社	株式会社ケー・エー・シー
株式会社小宮	三協ラボサービス株式会社
株式会社サンプラネット	ジャクソン・ラボラトリー・ジャパン(株)
株式会社スターラボ	大鵬薬品工業株式会社
株式会社ツムラ	テクニプラスト・ジャパン株式会社
一般財団法人動物繁殖研究所	株式会社夏目製作所
ハムリー株式会社	株式会社ボゾリサーチセンター

(五十音順/全18社)



座長:松浦 裕一 先生(農研機構動物衛生研究部門)

## 『愛玩動物看護師の資格制度～国家試験を中心に～』

一般財団法人 動物看護師統一認定機構

鈴木 一男 先生

令和4年に愛玩動物看護師法が施行され、新しい国家資格として愛玩動物看護師が制定されました。

多様化、高度化する獣医療における診療の補助者としての対応、高齢化傾向のあるペットのケアやしつけなど、飼い主への専門的な助言や指導、さらには、近年注目される動物介在活動のサポートや、ペットショップなどでの動物取扱責任者としての任務など、幅広い活動が期待されています。

愛玩動物看護師免許を取得するための愛玩動物看護師国家試験は、2022年11月から開始され、これまでに、法施行後5年間の特例期間に受験資格を得られる現任者や既卒者等を中心に約28,000名が受験し、22,000名の愛玩動物看護師に免許が交付されています。今後は、大学や専門学校で正規のカリキュラムを受けた卒業生を中心に、毎年2,000名～3,000名の愛玩動物看護師が誕生すると予想されています。

今回は、愛玩動物看護師国家試験と資格の概要についてご紹介します。



座長: 飯塚 生一 先生(ツムラ)

## 『実験動物医学専門医の役割』

アステラス製薬株式会社

長沼 佑季 先生

動物実験機関における獣医師の役割は動物の健康管理のみならず、周術期管理等の実験サポート、飼育施設の運営、動物実験委員会活動、外部認証取得の主導など多岐に渡っており、それには動物、微生物、治療薬・麻酔薬、法規制などの幅広い知識・経験が求められます。日本においてはこのような動物実験に携わる獣医師に対し、日本実験動物医学専門医協会(JCLAM)が教育、訓練、経験、専門知識の基準を設け、これらの達成度から専門医を認定しています。今回は JCLAM 専門医資格とその役割について紹介させていただきます。



座長: 荒川 博 先生(エーザイ)

## 『欧米(特に米国と英国)の実験動物技術者資格及び関連資格について』

株式会社グロービック(元 岡山理科大学)

大和田 一雄 先生

米国における実験動物技術者の教育・認定は AALAS によって行われており、ALAT、LAT、LATg の 3 種類の資格があり、それぞれ資格取得に必要な要件が定められている。AALAS はまた CMAR という動物実験施設の管理者としての資格を認定している。LAVTN(実験動物看護師/技術者)は ALAVTN により認定され、専門獣医師である DACLAM は ACLAM によって認定される。

英国においては法律に基づいて施設の免許(エスタブリッシュライセンス)、研究プロジェクトの免許(プロジェクトライセンス)に加え、研究従事者個々にも免許資格(パーソナルライセンス)が求められる。免許を得た施設には、責任獣医師(NVS)と指名実験動物管理福祉責任者(NACWO)に加え、ライセンス遵守責任者(NCO)、情報担当者(NIO)、および訓練・能力責任者(NTCO)の配置が義務付けられている。パーソナルライセンス取得のためのディプロマとして、Animal Husbandry を対象とした Level 2 Diploma in Laboratory Animal Husbandry があり、Laboratory Animal Science and Technology を対象とした Level 2 から Level 6 までのコースがある。それぞれ指定教育機関の該当モジュールを修了後、IAT に登録される。



[動物愛護福祉講演]

座長:水野 聖哉 先生(筑波大学)

### 『日動協の教育認定事業』

公益社団法人日本実験動物協会 教育認定委員長

(日本獣医生命科学大学 実験動物学教室 教授)

藤平 篤志 先生

教育認定委員会は日本実験動物協会(日動協)に存在する8つの委員会のうちのひとつで、当該委員会の下に試験採点・合否判定、試験問題作成、通信教育および実験動物技術指導員認定の4つの小委員会が存在する。委員会の役割は主に実験動物(1級および2級)技術者および指導員の認定事業である。発表当日は実験動物技術者の認定について、特例認定校制度を含めた、これまでに制度変化について、加えて令和7年度から始まる2級技術者試験の変更点について紹介する。また、1級、2級および指導員の位置づけ、それぞれに期待される役割についても日動協としての考えを提示する予定である。